

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語(国語総合)	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）	
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握、四字熟語1
	2	要旨把握、四字熟語2
	3	要旨把握、四字熟語3
	4	要旨把握、四字熟語4
	5	要旨把握、四字熟語5
	6	内容合致、ことわざ1
	7	内容合致、ことわざ2
	8	内容合致、ことわざ3
	9	内容合致、ことわざ4
	10	文書整序、文法基礎1
	11	文書整序、文法基礎2
	12	文書整序、文法基礎3
	13	文章の穴埋め、敬語1
	14	文章の穴埋め、敬語2
	15	文章の穴埋め、敬語3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ（文章読解）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）	
授業概要	文章を読み解き、要旨を把握する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	長文要旨の把握を通じて社会人として必要な読解力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握、四字熟語1
	2	要旨把握、四字熟語2
	3	要旨把握、四字熟語3
	4	要旨把握、四字熟語4
	5	要旨把握、四字熟語5
	6	要旨把握、四字熟語6
	7	内容合致、ことわざ1
	8	内容合致、ことわざ2
	9	内容合致、ことわざ3
	10	内容合致、ことわざ4
	11	内容合致、ことわざ5
	12	内容合致、ことわざ6
	13	文書整序、文法基礎1
	14	文書整序、文法基礎2
	15	文書整序、文法基礎3
	16	文書整序、文法基礎4
	17	文書整序、文法基礎5
	18	文書整序、文法基礎6
	19	文章の穴埋め1
	20	文章の穴埋め2
	21	文章の穴埋め3
	22	文章の穴埋め4
	23	文章の穴埋め5
	24	文章の穴埋め6
	25	敬語1
	26	敬語2
	27	敬語3
	28	敬語4
	29	敬語5
	30	敬語6
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅲ（文章表現）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40 時間	
授業コマ数	20 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	公務員教養作文試験対策のレクチャーおよび作文作成を行う	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別作文テーマの傾向
	3	基本テーマによる作文
	4	添削および返却答案の修正
	5	模範作文の研究
	6	作文練習 1
	7	作文練習 2
	8	作文練習 3
	9	作文練習 4
	10	作文練習 5
	11	作文練習 6
	12	作文練習 7
	13	作文練習 8
	14	作文練習 9
	15	作文練習 10
	16	作文練習 11
	17	作文練習 12
	18	作文練習 13
	19	作文練習 14
	20	作文練習 15
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、提出した作文の完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会（政治）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	50時間	
授業コマ数	25コマ（1コマ120分）	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（国家論）
	2	政治制度論（社会契約説、三権分立）
	3	政治制度論（各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特徴、基本的人権総論
	5	幸福追求権、平等権
	6	自由権
	7	自由権2
	8	社会権
	9	受益権、参政権
	10	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	11	国会の機構と運営1
	12	国会の機構と運営2
	13	国会の機構と運営3
	14	内閣の機構と運営1
	15	内閣の機構と運営2
	16	内閣の機構と運営3
	17	裁判所の機構と運営1
	18	裁判所の機構と運営2
	19	裁判所の機構と運営3
	20	地方自治1
	21	地方自治2
	22	地方自治3
	23	政治過程論（選挙制度）1
	24	政治過程論（選挙制度）2
	25	政治過程論（選挙制度）3
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅱ（経済）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済分野の基礎知識の定着	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ・問題演習ドリル	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策 1
	7	通貨制度と金融政策 2
	8	財政制度と財政政策 1
	9	財政制度と財政政策 2
	10	日本経済の動向 1
	11	日本経済の動向 2
	12	貿易と外国為替 1
	13	貿易と外国為替 2
	14	国際経済の動向 1
	15	国際経済の動向 2
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅲ（日本史）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	奈良時代
	3	平安時代
	4	平安時代の文化
	5	鎌倉時代1
	6	鎌倉時代2
	7	室町時代1
	8	室町時代2
	9	鎌倉時代と室町時代の文化
	10	封建社会の確立
	11	江戸時代（武断政治）
	12	江戸時代（文治政治）
	13	江戸時代（三大改革）1
	14	江戸時代（三大改革）2
	15	江戸時代（幕末）
	16	明治維新
	17	立憲体制の確立
	18	近代文化の発展
	19	大正
	20	昭和
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅳ（世界史）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）	
授業概要	中国・朝鮮半島の歴代王朝とヨーロッパを中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な国および古代から近現代の歴史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	殷・周・秦
	2	漢（前漢・新・後漢）
	3	魏晋南北朝・隋・唐
	4	宋・元
	5	明・清
	6	清の崩壊
	7	四大文明・古代ギリシャ
	8	古代ローマ
	9	中世ヨーロッパ1
	10	中世ヨーロッパ2
	11	ルネサンス・大航海時代・宗教改革1
	12	ルネサンス・大航海時代・宗教改革2
	13	絶対主義1
	14	絶対主義2
	15	イギリス市民革命・アメリカ独立革命1
	16	イギリス市民革命・アメリカ独立革命2
	17	フランス革命1
	18	フランス革命2
	19	ウィーン体制1
	20	ウィーン体制2
	21	19世紀のヨーロッパ1
	22	19世紀のヨーロッパ2
	23	第一次世界大戦1
	24	第一次世界大戦2
	25	ヴェルサイユ体制1
	26	ヴェルサイユ体制2
	27	第二次世界大戦1
	28	第二次世界大戦2
	29	第二次世界大戦後の世界1
	30	第二次世界大戦後の世界2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅴ（思想）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）	
授業概要	西洋・東洋及び我が国の思想を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な思想の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術
	5	西洋文学
	6	西洋音楽、西洋建築
	7	キリスト教思想
	8	啓蒙思想
	9	江戸時代までの日本文学
	10	明治時代以降の日本文学
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会VI（地理）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形（山地）
	2	世界の地形（平野）
	3	世界の地形（様々な地形） 1
	4	世界の地形（様々な地形） 2
	5	世界の気候（熱帯、乾燥帯）
	6	世界の気候（冷帯、寒帯）
	7	世界の気候（温帯） 1
	8	世界の気候（温帯） 2
	9	世界の農業（アジア）
	10	世界の農業（ヨーロッパ）
	11	世界の農業（アメリカ）
	12	世界の農業（オセアニア）
	13	世界の資源 1
	14	世界の資源 2
	15	世界の工業 1
	16	世界の工業 2
	17	世界地誌（アジア、アフリカ）
	18	世界の地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）
	19	生活と地域
	20	日本地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会Ⅶ（社会時事）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）	
授業概要	労働問題・環境問題など、社会分野の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会問題の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会理論 1
	2	社会理論 2
	3	労働問題 1
	4	労働問題 2
	5	社会保障 1
	6	社会保障 2
	7	環境問題 1
	8	環境問題 2
	9	国際関係 1
	10	国際関係 2
	11	問題演習（社会理論）
	12	問題演習（労働問題）
	13	問題演習（社会保障）
	14	問題演習（環境問題）
	15	問題演習（国際関係）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学（数学）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	数と式、二次方程式・二次関数を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式1
	3	方程式2
	4	関数1
	5	関数2
	6	エネルギー1
	7	エネルギー2
	8	微分積分1
	9	微分積分2
	10	式と図形・不等式と領域1
	11	式と図形・不等式と領域2
	12	指数・対数1
	13	指数・対数2
	14	三角関数・ベクトル1
	15	三角関数・ベクトル2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅱ（数的推理）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と文字式の計算
	2	方程式（方程式）
	3	方程式（不等式、過不足算）
	4	方程式（平均算）
	5	方程式（年齢算）、整数・計算パズル（約数と倍数）
	6	整数・計算パズル（約数と倍数）
	7	整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り）
	8	整数・計算パズル（整数の性質、カレンダー）
	9	整数・計算パズル（数列、魔法陣、虫食算、覆面算、n進法）
	10	割合と比（割合）
	11	割合と比（比）
	12	割合と比（売買算）
	13	割合と比（濃度）
	14	速さ（速さ）
	15	速さ（旅人算）
	16	速さ（通過算、流水算）
	17	速さ（時計算）、仕事算（仕事算）
	18	仕事算（仕事算）
	19	仕事算（給排水算・ニュートン算）
	20	場合の数（場合の数）
	21	場合の数（順列）
	22	場合の数（順列）
	23	場合の数（組合せ）
	24	場合の数（道順）、確率（事象と確率）
	25	確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
	26	問題演習1
	27	問題演習2
	28	問題演習3
	29	問題演習4
	30	問題演習5
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅲ（判断推理）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間	
授業コマ数	30 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶、三段論法）
	2	論理（確定条件）
	3	論理（複合命題の分解）
	4	論理（2つのベン図）
	5	集合の要素の個数（3つのベン図・キャロル図）
	6	順序の決定（順序の決定）
	7	順序の決定（順序の決定、順序の変動）
	8	順序の決定（順序の変動、順序の数値条件）
	9	順序の決定（順序の数値条件）
	10	対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、対応の数値条件）
	12	対応（スケジュール）
	13	位置と方位（位置）
	14	位置と方位（位置、議長席）
	15	位置と方位（円卓、道をへだてて、方位）
	16	位置と方位（道をへだてて、方位）
	17	勝ち負け（トーナメント戦）
	18	勝ち負け（リーグ戦）
	19	カードゲーム（カード）
	20	カードゲーム（ゲーム）
	21	ウソの発言（該当者、半分ウソ半分ホント）
	22	ウソの発言（グループ分け）
	23	推理・手順（推理・手順） 1
	24	推理・手順（推理・手順） 2
	25	暗号、家系図
	26	問題演習 1
	27	問題演習 2
	28	問題演習 3
	29	問題演習 4
	30	問題演習 5
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅳ（空間把握）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	折り紙、回転の軌跡（直線図形の回転軌跡）
	2	回転の軌跡、正多面体・展開図（正多面体）
	3	正多面体・展開図（展開図）
	4	平面図形の構成（平面図形中の図形の数、平面図形の合成）
	5	サイコロ（サイコロの一致、重ねたサイコロ、サイコロを転がす）
	6	見取図と投影図・積木
	7	立体の切断・回転体（立体の切断）
	8	一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	9	平面図形の計量（三平方の定理 相似比の基礎、中点連結定理、平行線と相似）
	10	平面図形の計量（底辺分割定理、相似比、面積比 相似比と面積比、2辺の比の積）
	11	平面図形の計量（角度の基礎、内角と外角、角度の応用）
	12	平面図形の計量（円周角、接弦定理、円の接線の長さ、円と三平方の定理）
	13	平面図形の計量（内接円、扇形と移動図形がつくつ面積 扇形と移動図形がつくる面積）
	14	立体図形の計量（立体の体積 回転体の体積）
	15	立体図形の計量（立体の体積・表面積・断面積・体積比）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅴ（資料解釈）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	与えられた資料から統計等の数値を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	資料解釈（実数）1
	2	資料解釈（実数）2
	3	資料解釈（実数）3
	4	資料解釈（割合）1
	5	資料解釈（割合）2
	6	資料解釈（割合）3
	7	資料解釈（構成比）1
	8	資料解釈（構成比）2
	9	資料解釈（構成比）3
	10	資料解釈（指数）1
	11	資料解釈（指数）2
	12	資料解釈（増加率）1
	13	資料解釈（増加率）2
	14	資料解釈（いろいろな資料）1
	15	資料解釈（いろいろな資料）2
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学（生物・化学）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）	
授業概要	生体や自然環境などの生物分野および物質の仕組みや変化を知識として深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	生体、自然環境や生態系への理解と物質に関する知識を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造
	2	生体内の代謝
	3	生殖と発生
	4	遺伝と変異
	5	刺激の受容と反応
	6	内部環境の恒常性と調節
	7	からだの防衛反応
	8	生物の集団・生物の進化と系統
	9	物質の構造
	10	化学結合
	11	物質の状態
	12	酸化と還元
	13	無機化合物
	14	有機化合物
	15	生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 25題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ（物理・地学）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）	
授業概要	地球の構造や宇宙、基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	地球を中心とした、自然環境の理解や公式を使った解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	運動の表現、力
	9	運動方程式、エネルギー
	10	運動量
	11	熱
	12	波動
	13	電気
	14	電気と磁力
	15	原子
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅱ（漢字）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身に付ける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	訓読み・送り仮名 3
	4	訓読み・送り仮名 4
	5	訓読み・送り仮名 5
	6	熟語 1
	7	熟語 2
	8	熟語 3
	9	異字同訓・同音異義 1
	10	異字同訓・同音異義 2
	11	誤字訂正 1
	12	誤字訂正 2・類義語
	13	反対語
	14	漢字の意味・使い方 1
	15	漢字の意味・使い方 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅲ（計算技能）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定 3，4 級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の基礎知識 1
	2	電卓の基礎知識 2
	3	キー操作練習 1
	4	キー操作練習 2
	5	加減算練習 1
	6	加減算練習 2
	7	見取算練習 1
	8	見取算練習 2
	9	乗除算練習 1
	10	乗除算練習 2
	11	伝票算練習 1
	12	伝票算練習 2
	13	電卓総合演習 1
	14	電卓総合演習 2
	15	電卓総合演習 3
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅳ（ビジネス行動論）	
実務家教員授業	-	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）	
授業概要	就職活動の基礎的な面接対策	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	面接試験における所作や正しい言葉遣い、自己表現ができるようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	面接試験のねらい・面接試験の心構え1
	2	面接試験のねらい・面接試験の心構え2
	3	服装身だしなみ・印象について1
	4	服装身だしなみ・印象について2
	5	面接試験の形態1
	6	面接試験の形態2
	7	面接試験における質問研究1
	8	面接試験における質問研究2
	9	面接試験における質問研究3
	10	就職試験に実際に出た質問対策1
	11	就職試験に実際に出た質問対策2
	12	就職試験に実際に出た質問対策3
	13	集団面接のポイント1
	14	集団面接のポイント2
	15	集団面接のポイント3
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅴ（公務員実務）	
実務家教員授業	片山英紀	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	公務員の実務に関する実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	公務員の業務を理解し、留意する点を理解する	
教科書	オリジナル教材	
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて、学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員	
授業計画	1	公務員の組織①
	2	公務員の組織②
	3	公務員の業務内容①
	4	公務員の業務内容②
	5	防災組織について
	6	服務倫理①
	7	決裁と文書管理①
	8	決裁と文書管理②
	9	文書作成の基本
	10	文書作成実習①
	11	文書作成実習②
	12	接遇①
	13	接遇②
	14	ロールプレイング①
	15	ロールプレイング②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	総合演習Ⅵ（公務員法）	
実務家教員授業	片山英紀	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	必修	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	公務員法全般をを理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	事例研究を重ねることで、現場に出た際に正しい判断ができるようにする	
教科書	オリジナル教材	
特記	実務家教員は、行政機関の健康福祉部子育て支援課ならびに都市整備部道路課にて、学童保育入所審査や保険料徴収、道路施設維持管理や道路用地買収交渉等々、元公務員として幅広い実務経験を有する教員	
授業計画	1	公務員と日本国憲法 1
	2	公務員と日本国憲法 2
	3	国家公務員倫理法 1
	4	国家公務員倫理法 2
	5	国家公務員法 1
	6	国家公務員法 2
	7	国家賠償法 1
	8	国家賠償法 2
	9	地方公務員法 1
	10	地方公務員法 2
	11	地方自治法 1
	12	地方自治法 2
	13	事例研究 1
	14	事例研究 2
	15	事例研究 3
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習（ワープロ理論・実習）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	3学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）	
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	文字入力の基本1
	2	文字入力の基本2
	3	文字入力の基本3
	4	文字入力の基本4
	5	文字入力の基本5
	6	WORDの基本操作1
	7	WORDの基本操作2
	8	WORDの基本操作3
	9	WORDの基本操作4
	10	WORDの基本操作5
	11	WORDの応用操作1
	12	WORDの応用操作2
	13	WORDの応用操作3
	14	WORDの応用操作4
	15	WORDの応用操作5
	16	ビジネス文書作成1（案内文）
	17	ビジネス文書作成2（案内文）
	18	ビジネス文書作成3（案内文）
	19	ビジネス文書作成4（送付状）
	20	ビジネス文書作成5（送付状）
	21	ビジネス文書作成6（送付状）
	22	ビジネス文書作成7（社内文書）
	23	ビジネス文書作成8（社内文書）
	24	ビジネス文書作成9（表作成）
	25	ビジネス文書作成10（表作成）
	26	ビジネス文書作成11（表作成）
	27	ビジネス文書作成12（文章と表の組み合わせ）
	28	ビジネス文書作成13（文章と表の組み合わせ）
	29	ビジネス文書作成14（メール文章・メールの設定）
	30	効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
授業科目	総合演習Ⅶ（卒業研究）
実務家教員授業	-
学部・学科	法律行政学科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	3 学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	法律行政に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律行政の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律行政の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 法律概論（講義）
	2 民法の考え方（講義）
	3 課題①の研究 1
	4 課題①の研究 2
	5 課題②の研究 1
	6 課題②の研究 2
	7 課題③の研究 1
	8 課題③の研究 2
	9 研究発表シナリオ作成 1
	10 研究発表シナリオ作成 2
	11 研究発表準備 1
	12 研究発表準備 2
	13 模擬プレゼンテーション
	14 研究発表プレゼンテーション
	15 研究発表プレゼンテーション
	16 災害対策の枠組み（講義）
	17 災害対策の実例（講義）
	18 課題研究 1
	19 課題研究 2
	20 課題研究 3
	21 課題研究 4
	22 課題研究 5
	23 課題研究 6
	24 研究発表シナリオ作成 1
	25 研究発表シナリオ作成 2
	26 研究発表準備 1
	27 研究発表準備 2
	28 模擬プレゼンテーション
	29 研究発表プレゼンテーション
	30 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	総合演習Ⅷ（経理実務）	
実務家教員授業	斉藤隆史	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	60 時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	公務員として必要な税金および社会保険の知識を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	効果測定における得点、80 点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実務家教員は、民間企業の経理部にて十分な実務経験があり、日々の経理業務に加え、固定資産管理、売掛金管理、決算業務、有価証券報告書作成業務にも携わるなど、企業での実践的な知識を有する教員	
授業計画	1	小切手・手形の実務上のポイント
	2	入出金伝票と現金出納帳
	3	当座預金出納帳と手形記入帳
	4	交際費、福利厚生費及び会議費等の区分(基礎)
	5	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理 1
	6	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理 2
	7	源泉所得税(給与)の徴収・納付事務
	8	所得税の基礎知識
	9	源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎) 1
	10	源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎) 2
	11	源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用) 1
	12	源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用) 2
	13	個人住民税の徴収及び納付
	14	印紙税の基礎知識
	15	受取利息の会計処理
	16	消費税法の概要
	17	消費税の会計処理
	18	原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門) 1
	19	原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門) 2
	20	決算の流れ
	21	原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門) 3
	22	年次決算と月次決算
	23	決算対策・その 1（法人の利益の圧縮）

授業計画	24	決算対策・その2（法人の損失の圧縮）
	25	経営分析の基礎知識 1
	26	経営分析の基礎知識 2
	27	経営分析の基礎知識 3
	28	経営分析の基礎知識 4
	29	プレ効果測定
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅸ（接客論・マナー実践）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60 時間	
授業コマ数	30 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	接客に関する基本的なスキルを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	効果測定における得点、80 点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	接遇の心構え
	2	接遇練習 1
	3	お茶の入れ方
	4	接遇練習 2
	5	お茶の出し方
	6	接遇練習 3
	7	お見送り、後片付け
	8	接遇練習 4
	9	接遇の流れ
	10	接客販売の心得
	11	接遇練習 5
	12	キャラクターの演じ方
	13	接遇練習 6
	14	お客様の心理を理解する
	15	店内接客練習 1
	16	接客における基本用語
	17	店内接客練習 2
	18	状況別の店内接客
	19	店内接客練習 2
	20	電話での問い合わせ
	21	店内接客練習 3
	22	笑顔・お辞儀
	23	店内接客練習 4
	24	笑顔・お辞儀
	25	店内接客練習 5
	26	接遇練習のまとめ 1
	27	接遇練習のまとめ 2
	28	接遇練習のまとめ 3
	29	接遇練習のまとめ 4
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習ⅩⅢ（特別活動）	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）	
授業概要	集団演技に関する討論を行いその知識を活かした実習を行う	
授業の進め方	演技に関するレクチャーを受け、その後集団演技などの実習を行う	
達成目標	集団演技を通して、集団行動力を養う	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	演技に関するレクチャー
	2	演技に関する討論
	3	集団演技1
	4	集団演技2
	5	集団演技3
	6	集団演技4
	7	集団演技5
	8	集団演技6
	9	集団演技7
	10	集団演技8
	11	集団演技9
	12	集団演技10
	13	集団演技11
	14	集団演技12
	15	集団演技13
	16	集団演技14
	17	集団演技15
	18	集団演技16
	19	集団演技17
	20	集団演技18
	21	集団演技19
	22	集団演技20
	23	集団演技21
	24	集団演技22
	25	集団演技23
	26	集団演技24
	27	集団演技25
	28	集団演技26
	29	集団演技27
	30	本番での演技披露
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般常識	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定2級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習1
	2	出題科目の分野別学習2
	3	出題科目の分野別学習3
	4	出題科目の分野別学習4
	5	出題科目の分野別学習5
	6	出題科目の分野別学習6
	7	出題科目の分野別学習7
	8	出題科目の分野別学習8
	9	出題科目の分野別学習9
	10	出題科目の分野別学習10
	11	一般教養力検定2級タイプの模擬試験1
	12	模擬試験1の解説（知能系科目・知識系科目）
	13	一般教養力検定2級タイプの模擬試験2
	14	模擬試験2の解説（知能系科目・知識系科目）
	15	一般教養力検定2級タイプの模擬試験3
	16	模擬試験3の解説（知能系科目・知識系科目）
	17	一般教養力検定2級タイプの模擬試験4
	18	模擬試験4の解説（知能系科目・知識系科目）
	19	一般教養力検定2級タイプの模擬試験5
	20	模擬試験5の解説（知能系科目・知識系科目）
	21	一般教養力検定2級タイプの模擬試験6
	22	模擬試験6の解説（知能系科目・知識系科目）
	23	一般教養力検定2級タイプの模擬試験7
	24	模擬試験7の解説（知能系科目・知識系科目）
	25	一般教養力検定2級タイプの模擬試験8
	26	模擬試験8の解説（知能系科目・知識系科目）
	27	一般教養力検定2級タイプの模擬試験9
	28	模擬試験9の解説（知能系科目・知識系科目）
	29	一般教養力検定2級タイプの模擬試験10
	30	模擬試験10の解説（知能系科目・知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	官庁・企業研究
実務家教員授業	-
学部・学科	法律行政学科1年制
履修年次	1年次
開講学期	3学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）
授業概要	就職活動の基礎的な面接対策
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁・企業に関する基礎知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 公官庁の枠組み（講義）1
	2 公官庁の枠組み（講義）2
	3 公官庁の枠組み（講義）3
	4 公官庁の枠組み（講義）4
	5 公官庁の実例研究（講義）1
	6 公官庁の実例研究（講義）2
	7 公官庁の実例研究（講義）3
	8 公官庁の実例研究（講義）4
	9 課題研究1
	10 課題研究2
	11 課題研究3
	12 課題研究4
	13 課題研究5
	14 課題研究6
	15 課題研究7
	16 課題研究8
	17 課題研究9
	18 課題研究10
	19 研究発表シナリオ作成1
	20 研究発表シナリオ作成2
	21 研究発表シナリオ作成3
	22 研究発表シナリオ作成4
	23 研究発表準備1
	24 研究発表準備2
	25 研究発表準備3
	26 研究発表準備4
	27 模擬プレゼンテーション1
	28 模擬プレゼンテーション2
	29 研究発表プレゼンテーション1
	30 研究発表プレゼンテーション2
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	3 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORD、EXCEL、POWERPOINTの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作 1
	2	WORDの基本操作 2
	3	WORDの基本操作 3
	4	WORDの基本操作 4
	5	WORDの基本操作 5
	6	WORDの基本操作 6
	7	WORDの基本操作 7
	8	WORDの基本操作 8
	9	WORDの基本操作 9
	10	WORD効果測定
	11	EXCELの基本操作 1
	12	EXCELの基本操作 2
	13	EXCELの基本操作 3
	14	EXCELの基本操作 4
	15	EXCELの基本操作 5
	16	EXCELの基本操作 6
	17	EXCELの基本操作 7
	18	EXCELの基本操作 8
	19	EXCELの基本操作 9
	20	EXCELの効果測定
	21	POWERPOINTの基本操作 1
	22	POWERPOINTの基本操作 2
	23	POWERPOINTの基本操作 3
	24	POWERPOINTの基本操作 4
	25	POWERPOINTの基本操作 5
	26	POWERPOINTの基本操作 6
	27	POWERPOINTの基本操作 7
	28	POWERPOINTの基本操作 8
	29	POWERPOINTの基本操作 9
	30	POWERPOINTの効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
授業科目	プレゼンテーション概論・実習	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	3学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	プレゼンテーションにおける、発表のスキルを習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得	
達成目標	効果測定における得点、80点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	パワーポイント実習1
	2	パワーポイント実習2
	3	パワーポイント実習3
	4	パワーポイント実習4
	5	全体の構成を考える
	6	ストーリーの検討
	7	論理展開の研究
	8	資料収集1
	9	資料収集2
	10	パワーポイントデータ作成1
	11	パワーポイントデータ作成2
	12	パワーポイントデータ作成3
	13	「伝える」ことの意味
	14	印象
	15	話し方の基本ルール1
	16	話し方の基本ルール2
	17	話し方の基本ルール3
	18	アイコンタクトの基本ルール1
	19	アイコンタクトの基本ルール2
	20	ボディランゲージの基本ルール1
	21	ボディランゲージの基本ルール2
	22	ボディランゲージの基本ルール3
	23	質問に対する正しい答え方1
	24	質問に対する正しい答え方2
	25	質問に対する正しい答え方3
	26	プレゼンテーション実演1
	27	プレゼンテーション実演2
	28	プレゼンテーション実演3
	29	プレゼンテーション実演4
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	

備考	
----	--

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	適性検査演習	
実務家教員授業	-	
学部・学科	法律行政学科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ（1コマ120分）	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン1の解答方法
	2	適性試験パターン1の練習
	3	適性試験パターン2の解答方法
	4	適性試験パターン2の練習
	5	適性試験パターン3の解答方法
	6	適性試験パターン3の練習
	7	適性試験練習1
	8	適性試験練習2
	9	適性試験練習3
	10	適性試験練習4
	11	適性試験練習5
	12	適性試験練習6
	13	適性試験練習7
	14	適性試験練習8
	15	適性試験練習9
	16	適性試験練習10
	17	適性試験練習11
	18	適性試験練習12
	19	適性試験練習13
	20	適性試験練習14
	21	適性試験練習15
	22	適性試験練習16
	23	適性試験練習17
	24	適性試験練習18
	25	適性試験練習19
	26	適性試験練習20
	27	適性試験練習21
	28	適性試験練習22
	29	適性試験練習23
	30	適性試験練習24
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるテストの得点で評価	
備考		